

「写真は触って分かるのか？—『目の見えない人と見える人が共に世界を知り楽しむ立体カメラ開発』に向けて—」



—3D4SDGsプロジェクト第12回シンポジウム—

2025年度より私たちはキャノン財団の助成をいただき「目の見えない人と見える人が共に世界を知り楽しむ立体カメラ開発」研究プロジェクトを開始しました。今回のシンポジウムでは本プロジェクトの目標や我々のこれまでの開発成果を紹介します。また、視覚障害者が写真を楽しむためのワークショップ的トークを行います。

今回の取り組みは、JST(科学技術振興機構)のご支援の下2019年より3D4SDGsプロジェクトと称して行ってきた研究の延長線上にあり、オンラインシンポジウムとしては第12回となります。このシンポジウムシリーズでは定番の3Dモデル事前郵送提供も準備しています。詳しくは以下の案内をご覧ください。

2025年9月23日 (火) 14:00-16:30 (終了時刻は予定)

参加費 無料

開催形式 オンライン開催 (Zoom 使用)

主催：大学入試センター 南谷和範研究室、大阪公立大学 岩村雅一研究室  
スペシャルアドバイザー: いけがみ眼科整形外科 眼科専門医 澤崎弘美先生

参加申し込み

申し込みは、9月16日までに

- 1. メールアドレス
- 2. 氏名
- 3. 所属 (居住地、勤務先など任意)

を記載して  
[3d4sdgs+sympo1@gmail.com](mailto:3d4sdgs+sympo1@gmail.com)  
宛メールをお願いします。  
あわせて

- 4. このシンポジウムの情報をどこで知ったか
- 教えていただけると参考になります。  
9月21日までに、お知らせいただいたメールアドレスへ参加に必要なZoomのミーティング情報を送信します。

シンポジウム当日に取り上げる3Dモデルを予め希望者に郵送することを計画しています。郵送を希望される方は、前述の氏名・メールアドレス等に加えて

- 5. 視覚障害の有無
  - 6. 送付先住所・電話番号
- をお知らせください。

ブラウザで申し込みを行いたい方は  
<https://forms.gle/noARdENU6MtTU91PA> からお願いします。

注意事項

- \* 3Dモデルの送付を希望する方は9月9日までに申してください。送付は視覚障害のある希望者を先着順で優先して取り組む予定です。その他希望者の方は可能な範囲での対応となること、ご容赦ください。
- \* ウェブの申し込みフォームは、Googleアカウントでログインしていない状態で操作している場合などに、送信時に認証を求められることがあるようです。この場合、画像の選択か聞き取った英語音声の入力が必要になりますので、ご注意ください。
- \* 申込時に提供いただいた情報は、シンポジウムの実施に関わるやり取りと3Dモデルのニーズ分析やプロジェクトの広報などのための統計的情報として利用します。
- \* 当日は、主催者側でシンポジウムの撮影・録音を行う場合があります。予めご承知おきください。



「目の見えない人と見える人が共に世界を知り楽しむ立体カメラ開発」はキャノン財団「良き未来を拓く技術」の助成に寄り実施されます。本シンポジウムは科研費基盤研究(A)21H04419の共催により開催されます。

画像引用元: 「客室 窓からの絶景」。Wikipedia。2013年8月16日、  
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB:%E5%AE%A2%E5%AE%A4%E7%AA%93%E3%81%8B%E3%82%89%E3%81%AE%E7%B5%B6%E6%99%AF.jpg>。2025年8月15日アクセス。

プロジェクトInstagram  
<https://instagram.com/3d4sdgs>